

# 南小だより 11月

長子配布

台風や豪雨などによる災害がいたるところで起こり、痛ましい出来事が相次いでいます。6年生は修学旅行で神戸市にある「人と防災未来センター」を訪れました。ここで、阪神・淡路大震災について、どのようなことが起きたのか、そのとき人々はどうしたのかを映像や資料で学びました。子どもたちは、非常に心を打たれ、自分たちの町で災害が起こったらどうしたらいいのかと自分のこととして考えていました。旅行では、素晴らしい世界遺産や現代の建築物も見学し、人の技術力や創造力に圧倒されました。しかし自然災害が起きるとそれらはひとたまりもありません。でも、神戸では、災害をみんなで乗り越え、高速道路も鉄道も街も見事に復興しています。自然災害に立ち向かうために、心の備え、行動の備えが必要だと痛感しました。11月1日は県民のシェイクアウト訓練の日です。みんなで参加してみませんか。



こころのけしき 3年作品

## 南っ子の活躍

1 1月3日は「文化の日」です。各地で様々な催しが行われ、南っ子も力を発揮する機会が多くあります。応援をよろしくお祈りします。

2日(土) 県陸上競技大会 6年代表出場

クッキングコンテスト 5年代表出場

3日(日) むれコミュニティ祭り 4年出演「ソーラン節」

4日(月) 県陸上競技大会 5年代表出場

9日(日) 三味線クラブコンサート(石の民俗資料館)

## 笑顔の花 咲いていますか

10月に実施したふれあい集会では、各学年が人権について学んだことを、呼びかけや群読、詩、歌、劇や映像など国語や音楽、図工などで身に付けた力を駆使して伝え合いました。短い時間でしたが、1人1人の感じ方・考え方を発表で生かし、それぞれの出番がある集会となりました。参加された保護者の方々から「毎年楽しみにしている。この気持ちを忘れずにいてほしい。」「みんなに届けたいという子どもの気持ちが伝わって心が浄化されるようだった。」などのご意見をいただきました。大人も子どもも笑顔になれるよう、日々の心配りを大切にしたいですね。

## 11月の生活目標

## 思い合う心をもとう 感謝の気持ちを表そう

ラグビーワールドカップが日本で開催され、日本チームの熱戦と活躍に感動した人もたくさんいると思います。試合もそうですが、台風19号の影響で試合が中止となったカナダ代表の選手たちが、被災地でボランティアをしている姿に心を打たれました。「思い合う心」や「優しさ」は国境を越えることを感じました。南っ子もふれあい集会で発表したことをこれからも実践してほしいと思います。(生徒指導主事)



こころくん